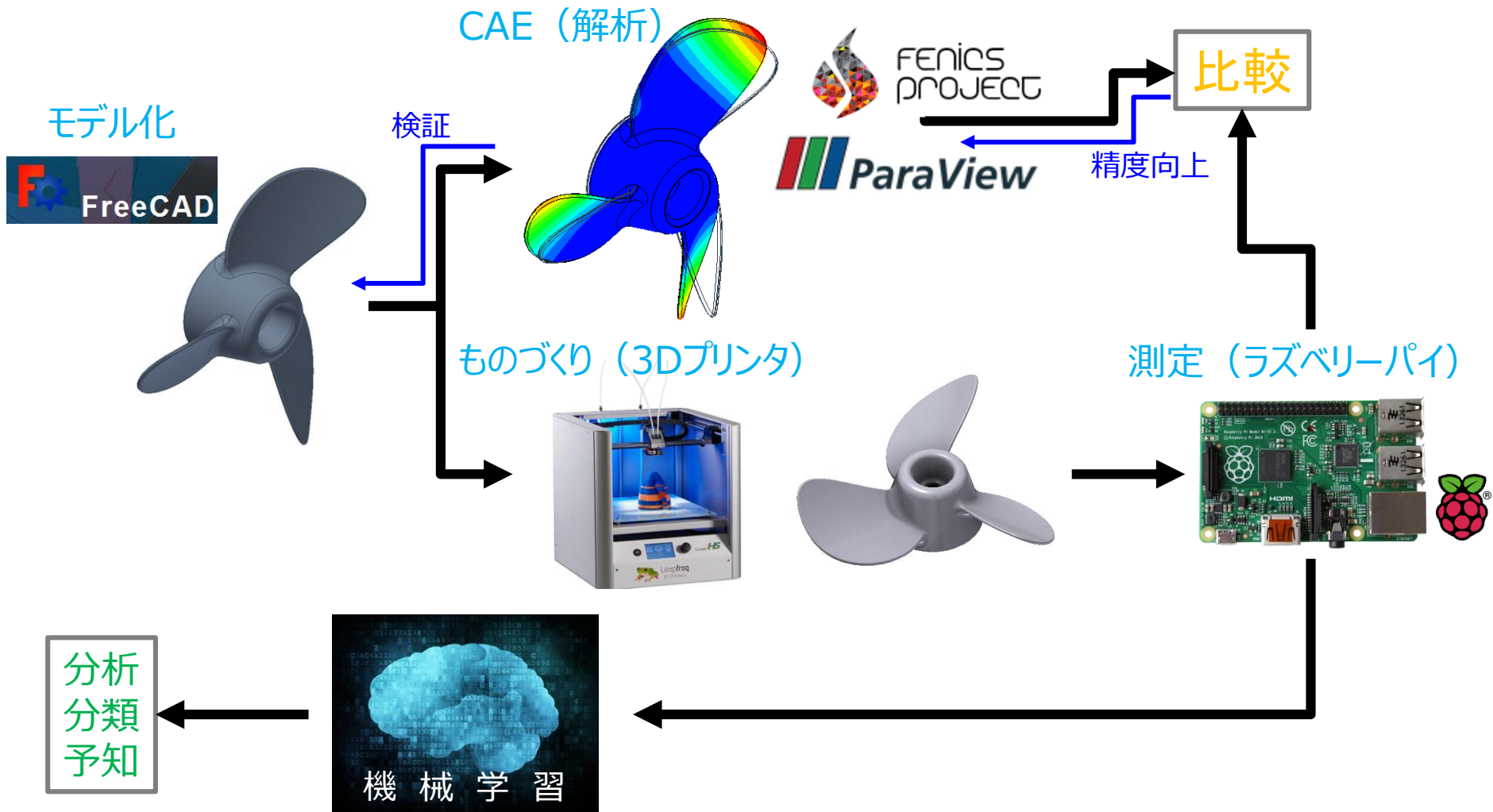


オープンソースのCAD、CAEを使用して実際にもものづくりを行い、シミュレーション結果と実測の違いを検証することでCAEの精度向上を図る。

また、今後のIoT化に向けた機械学習の基礎習得とパターン認識に必要なデータの蓄積を行う。



事前検証（CAE）を含めたものづくりから製作後の測定検証までの一連の作業を体験することで、CAEとものづくり両方の技術力向上につなげる。

- ① オープンソースのCAD、CAEソフトウェア（構造・流体など）を使用して、ものづくりの事前検証を行う
- ② 検証した形状データをもとにものづくりを行う
- ③ 製作したものに対して、評価のための測定を行う（温度、加速度、変位など）
- ④ シミュレーション結果と測定データのバリデーションを行い、CAEにフィードバックを行う
- ⑤ 機械学習を使用し、測定したデータ等を分類する方法を検討する

- ◆ 解析技術のスキルアップ、最新情報入手のために、CAD/CAEの専門家を招いてディスカッションを行う。
- ◆ 機械学習の知識向上のために専門技術者を招いてディスカッションを行う。
- ◆ 産業技術センターで開催の技術普及講習会と協力して、技術力向上につなげていく。

- 2回/月
- 2時間/回 水曜 17:00～
- 産業技術センター
- PC持参・・・Linux OSを使用